

# ファイル命名規約

・送信結果(TR)、手続情報管理ファイル(FM)、代表図(IM)の命名規約は、対応する実体ファイルの規約に従う。

項番	項目名	桁数	内容
1	入力日時／ 受信日時	19	<p>必須項目。以下の形式で設定する。 手続情報管理ファイル(FM)は、対応する実体ファイルと同じ値を設定する。 西暦年月日+時分秒+ミリ秒+連番+アングルスコア YYYYMMDD HHMMSS sss X _ (連番は通常0) 例：20010303 084511 123 0 _</p> <p>入力日時を設定する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出願／請求／特殊申請：AS送信ファイル、AA受理済、CR入力チェック結果</li> <li>・出願／特殊申請：ER緊急避難用送信ファイル</li> <li>・補助：AA現金予納受理済</li> <li>・IM代表図ファイル、TR送信結果ファイルは、対応するAS送信ファイル、AA受理済と同じ値。</li> </ul> <p>送信ファイル作成日時を設定する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際出願：AS送信ファイル、AA受理済、CR入力チェック結果</li> <li>・IM代表図ファイル、TR送信結果ファイルは、対応するAS送信ファイル、AA受理済と同じ値。</li> </ul> <p>新規作成日時を設定する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・国際出願：ED編集ファイル</li> </ul> <p>受信日時を設定する</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共通：LG通信履歴、DR不備理由</li> <li>・出願／国際出願：RE受領書、AH履歴照会</li> <li>・請求：AH履歴照会</li> <li>・発送：NF発送書類、NL発送目録</li> <li>・発送：NLInternet発送の痕跡ファイル</li> <li>・補助：BA予納残高照会(通信履歴含む)、TD口座振替照会(通信履歴含む)、 CD指定立替納付照会(通信履歴含む)、 CAクレジットカード登録／確認／削除の通信履歴、 PR納付番号通知・納付番号照会の通信履歴、CE証明書の通信履歴、 AI申請人利用登録の通信履歴、AC申請人情報変更の通信履歴、 SVサービス設定の通信履歴、AEアクセスコード照会、 AD現金予納の通信履歴、BN予納台帳番号取得の通信履歴</li> </ul> <p>納付番号取得日時を設定する。西暦年月日以外の項目はアングルスコアで設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助：PR納付番号通知・納付番号照会</li> </ul> <p>例：20050901_____</p> <p>オーダーID取得要求日時を設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出願／請求／国際出願：OHオーダーID履歴</li> </ul> <p>上記以外はデータの生成時刻を設定する。</p>

# ファイル命名規約

・送信結果(TR)、手続情報管理ファイル(FM)、代表図(IM)の命名規約は、対応する実体ファイルの規約に従う。

項番	項目名	桁数	内容
2	書類分類コード / 納付番号  *1	9	<p>以下の場合に、書類分類コードを設定する。(MAX 8桁) 無い場合はアンダースコアのみ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出願/請求/特殊申請: AS送信ファイル、AA受理済、CR入力チェック結果</li> <li>・出願/特殊申請: ER緊急避難用送信ファイル</li> <li>・国際出願: AS送信ファイル、AA受理済、CR入力チェック結果、ED編集ファイル</li> <li>・発送: NF発送書類</li> <li>・補助: AA現金予納受理済</li> </ul> <p>※入力チェック結果で、書類分類コードが判明していない場合は空欄。 ※ファイル名自体のわかりを行なうと、設定されない場合がある。 例: A163_____</p> <p>以下の場合に、納付番号を設定する 次項目に跨って、ハイフン無しの16桁固定で設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助: PR納付番号通知・納付番号照会</li> </ul> <p>例: 1234567898765432_____</p> <p>以下の場合に、口座振替対象年月、指定立替納付対象年月を設定する。(6桁固定) YYYYMM</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助: TD口座振替照会、CD指定立替納付照会</li> </ul> <p>例: 200901_____</p> <p>以下の場合に、オーダーIDを設定する。 次項目に跨って、オーダーID(16桁)+アンダースコア(5桁)で設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出願/請求/国際出願: OHオーダーID履歴</li> </ul> <p>例: C19040112345678X_____</p> <p>[i3.60]以降の予納残高照会の場合、予納照会対象年月を指定する。(6桁固定) YYYYMM [i3.60]より前の場合はアンダースコアのみ。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助: BA予納残高照会</li> </ul> <p>例: [i3.60]以降→201904_____ [i3.60]より前→_____</p>
3	整理番号/ 書類記号/ 発送番号/ 識別番号/ 納付番号  *1	12	<p>整理番号(国際出願の場合は書類記号)の記載があれば設定する (MAX10桁。国際出願の場合は、MAX12桁。) 無い場合はアンダースコアのみ。書類記号が英小文字でも英大文字で設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出願/請求/特殊申請: AS送信ファイル、AA受理済、CR入力チェック結果</li> <li>・出願/特殊申請: ER緊急避難用送信ファイル</li> <li>・国際出願: AS送信ファイル、AA受理済、CR入力チェック結果、ED編集ファイル →P1AP401A: 国際予備審査請求書の場合は常に空欄</li> </ul> <p>例: F00F01_____</p> <p>発送番号を設定する (6桁固定で設定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発送: NF発送書類</li> <li>・発送: NLInternet発送の痕跡ファイル (発送目録では無い)</li> </ul> <p>例: 023456_____</p> <p>識別番号を設定する (9桁固定で設定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・共通: LG通信履歴、DR不備理由</li> <li>・出願: RE受領書、AH履歴照会</li> <li>・請求: AH履歴照会</li> <li>・補助: BA予納残高照会、TD口座振替照会、CD指定立替納付照会、CAクレジットカード登録/確認/削除の通信履歴、PR納付番号通知・納付番号照会の通信履歴、CE証明書の通信履歴、AI申請人利用登録の通信履歴、AC申請人情報変更の通信履歴、SVサービス設定の通信履歴、AEアクセスコード照会、AA現金予納受理済、AD現金予納の通信履歴、BN予納台帳番号取得の通信履歴</li> </ul> <p>例: 123456789_____</p> <p>納付番号を設定する (前の項目からの続きで設定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・補助: PR納付番号通知・納付番号照会</li> </ul> <p>オーダーID+アンダースコアを設定する (前の項目からの続きで設定)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出願/請求/国際出願: OHオーダーID履歴</li> </ul>

# ファイル命名規約

・送信結果(TR)、手続情報管理ファイル(FM)、代表図(IM)の命名規約は、対応する実体ファイルの規約に従う。

項番	項目名	桁数	内容
4	番号種別	1	<p>■インターネット出願ソフトの受領書の場合（ファイル種別：RE）受領書解析のステータスを設定する。            0：未解析            1：一部のみ解析済            2：完全に解析済</p> <p>■[i3.60]以降の予納残高照会の場合（ファイル種別：BA）次項目に跨って、予納残高照会対象範囲を設定する。(16桁固定)YYYYMMDDYYYYMMDD            [i3.60]より前の場合は7桁-スコアのみ。            例：[i3.60]以降→2019040120190430 [i3.60]より前→_____</p> <p>■上記以外の場合、[出願番号]欄に設定された番号の種別を表す。無い場合は7桁-スコアのみ。            1：出願番号            2：国際出願番号            3：審判番号            4：口座振替照会対象範囲、指定立替納付照会対象範囲            5：四法付き出願番号(9YYYYNNNNNN)            6：予納台帳番号            7：書類分割数</p>
5	出願番号／ 予納台帳番号／ 書類分割数	15	<p>■出願または国際出願の場合            受領書から取得した特許庁付与番号を設定する。            設定時は項番4の番号種別も設定する。            取得できなかった場合と、設定対象外の書類の場合は7桁-スコアのみ。            対象は、出願の AA受理済。書類により、設定する番号の種別が異なる。</p> <p>出願番号を設定する（10桁固定）YYYYNNNNNN            ・A163：特許願            ・A263：実用新案登録願            ・A363：意匠登録願            ・A3630：意匠登録願（複数）            ・A3636：類似意匠登録願            ・A463：商標登録願            ・A4632：防護標章登録願            ・A4633：防護標章登録に基づく権利存続期間更新登録願            ・A4634：書換登録申請書            ・A4635：防護標章登録に基づく権利書換登録申請書            ・A4637：重複登録商標に係る商標権存続期間更新登録願            ・A4638：地域団体商標登録願            ・A4639：団体商標登録願</p> <p>国際出願番号を設定する（12桁固定）CCYYYYNNNNNN            ・P1AP101：国際出願願書            ・P1AP401A：国際予備審査請求書（例外的に新規作成時に設定する）</p> <p>審判番号を設定する（9桁または10桁固定）YYYYNNNNN または YYYYNNNNNN            ・C?60：審判請求書</p> <p>■補助→口座振替照会、指定立替納付照会の場合            口座振替照会対象範囲、指定立替納付照会対象範囲を設定する（13桁固定）YYYYMM-YYYYMM</p> <p>■補助→[i3.60]以降の予納残高照会の場合            予納残高照会対象範囲を設定する（前の項目からの続きで設定）</p> <p>■補助→アクセスコード照会の場合            四法付き出願番号を設定する（11桁固定）9YYYYNNNNNN 9:四法→1:特 2:実 3:意 4:商</p> <p>■補助→現金予納の場合            予納台帳番号を設定する（6桁固定）999999</p> <p>■特殊申請の場合            書類分割数を設定する（「連番4桁_総数4桁」の9桁固定）9999_9999</p>

# ファイル命名規約

・送信結果(TR)、手続情報管理ファイル(FM)、代表図(IM)の命名規約は、対応する実体ファイルの規約に従う。

項番	項目名	桁数	内容
			<p>■ 発送の場合</p> <p>発送目録または[i1. 22]以前の発送書類の場合 常にアンダースコアのみ</p> <p>[i2. 30]以降の発送書類の場合 管理文書XMLまたは管理文書SGMLから取得した出願番号を設定する。 設定時は項番4の番号種別も設定する。 (10桁固定) YYYNNNNNN 取得できない場合は、アンダースコアを設定する。</p> <p>保存データの場合は、電文種別を設定する。 ※ファイル種別がCE/AI/AC/SV/PRで、拡張子がZIP、DAT、TXTのもの ・SEND：上り電文 ・RESP、RECV：下り電文</p>
6	業務	1	<p>必須項目。ファイルの属する業務を表す。以下のいずれかを設定する。</p> <p>A：出願 N：発送 D：請求 I：閲覧 O：補助 P：国際出願 S：特殊申請</p>
7	ファイル種別	2	<p>必須項目。ファイルの種別を表す。以下のいずれかを設定する。</p> <p>AS：送信ファイル (Application Send) AA：受理済 (Application Accept) ※現金予納の受理済も含む TR：送信結果 (Transmission Receipt) CR：入力チェック結果 (Check Result) RE：受領書 (REceipt) 受領書編集対象外受付番号ファイル ※インターネット出願ワトのみ NF：発送書類 (Notice File) NL：発送目録 (Notice List) /Internet発送の痕跡ファイル BA：予納残高照会 (Balance) 予納照会の通信履歴 ※インターネット出願ワトのみ AH：履歴照会 (Application History) LG：通信履歴 (LoG) DR：不備理由 (Defect Reason file) FM：手続情報管理ファイル (File Management) HM：補正書 履歴管理ファイル (History Management) IM：代表図 (IMage) ED：編集ファイル (EDit)</p> <p>ER：緊急避難用送信ファイル (Emergency Refuge) PR：納付番号通知 (Payment Reference)、納付番号照会 ※通信履歴、保存データ CE：証明書 (CErt) ※通信履歴、保存データ AI：申請人利用登録 (Applicant Infomation) ※通信履歴、保存データ AC：申請人情報変更 (Applicant infomation Change) ※通信履歴、保存データ SV：サービス設定 (SerVice) ※通信履歴、保存データ PH：出願PkgHeader (PkgHeader) ※保存データ CC：受領書編集対象外受付番号ファイル (Com-Ctrl) TD：口座振替情報照会データ (Transfer Data) ※通信履歴、保存データ CA：クレジットカード登録/確認/削除 (credit CArd) ※通信履歴 CD：指定立替納付照会データ (Credit reference Data) ※通信履歴、保存データ OH：オーダーID履歴 (OrderID History) AE：アクセスコード照会 (Access codE) ※通信履歴、保存データ AD：現金予納 (Account adD) ※通信履歴 BN：予納台帳番号取得履歴 (Balance Number) ※通信履歴</p>

## ファイル命名規約

・送信結果(TR)、手続情報管理ファイル(FM)、代表図(IM)の命名規約は、対応する実体ファイルの規約に従う。

項番	項目名	桁数	内容
8	拡張子	4	<p>必須項目。以下のいずれかを設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>. JPA : 特許庁送受信Xフォーマットファイル</li> <li>. JPB : 特許庁送受信旧SGMLフォーマットファイル ←pkgheader無しSGML</li> <li>. JPC : 特許庁送受信XMLフォーマットファイル インターネット出願ソフト緊急避難用送信XMLフォーマットファイル</li> <li>. JPD : 特許庁送受信新SGMLフォーマットファイル ←pkgheader付きSGML インターネット出願ソフト緊急避難用送信SGMLフォーマットファイル</li> <li>. JPH : X-HTMLフォーマットファイル (Xフォーマットの書類を2015年以降に閲覧した場合の形式) 閲覧のみの為ファイル名は書類番号(12桁)+拡張子 (Short名形式ではない)</li> <li>. JWX : 特許庁送受信電子署名付XMLファイルフォーマット Internet発送の電子署名無し痕跡ファイルフォーマット</li> <li>. JWS : 特許庁送受信電子署名付SGMLファイルフォーマット</li> <li>. XML : 入力チェック結果、手続情報管理ファイル、オーダーID履歴など</li> <li>. TXT : 通信履歴、不備理由、 受領書編集対象外受付番号ファイル など</li> <li>. HTM : 通信履歴、不備理由など ※インターネット出願ソフトのみ</li> <li>. JPG : 代表図</li> <li>. ZIP : 編集ファイルなど</li> <li>. DAT : 保存データなど</li> </ul> <p>※暗号化したファイルの場合も、拡張子は変わらない。</p>

\*1) PCT-ROでの明細書チェックで作成される入力チェック結果ファイルには反映されない。(編集ファイル中)